

一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム設立発起人総会議事録

1. 開催日時 平成22年3月30日（火）14時55分～16時15分
2. 開催場所 滋賀県大津市京町四丁目1番1号
滋賀県庁 新館7階大会議室
3. 会員総数 正会員17名（個人13，機関4）、特別会員1名（機関）、特別賛助会員1名（機関）
4. 出席会員数 正会員17名、特別会員1名
5. 議題
 - 1 一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアムの設立について
 - 2 定款の制定について
 - 3 関連諸規程の制定について
 - 4 環びわ湖大学コンソーシアムの解散と権利義務の継承について
 - 5 役員の選出について
 - 6 平成22年度事業計画および収支予算について
 - 7 第2ステージ宣言の採択について
 - 8 報告事項

6. 議事の経過および結果

事務局の力石伸夫氏が、本日の設立発起人総会は、設立発起人18名（うち正会員17名）の全員が出席で、有効に成立した旨を告げた。

仮議長に川口清史立命館大学総長を選出し、仮議長の進行で議長を誰にするか諮ったところ、曾我直弘滋賀県立大学長から川口清史氏を議長に選任したい旨の提案があり、満場一致をもって川口清史氏を選任した。

議事録署名人には、馬場忠雄滋賀医科大学長と曾我直弘氏を指名した。

議事1 一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアムの設立について

議長から事務局に説明するよう指示があり、力石伸夫氏より、標記に関し、一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアムの設立について、別紙により趣旨を説明、審議に入った。審議の結果、満場一致で一般社団法人化が承認された。

議事2 定款の制定について

議長から事務局に説明するよう指示があり、肥塚浩氏より、標記に関し、別紙の定款案を提案説明の後、審議の結果、満場一致で承認された。

議事3 関連諸規程の制定について

議長から事務局に説明するよう指示があり、伊藤則男氏より、標記に関し、別紙の関連諸規程案を提案説明の後、審議の結果、満場一致で承認された。

議事4 環びわ湖大学コンソーシアムの解散と権利義務等の継承について

議長から事務局に説明するよう指示があり、力石伸夫氏より、標記に関し、環びわ湖大学コンソーシアムの解散と権利義務等の一般社団法人への継承について、別紙により提案説明の後、審議の結果、満場一致で承認された。

議事5 役員の選出について

議長から役員を選出方法についてどうするか諮ったところ、曾我直弘氏から、事務局の腹案があればそれをもとに審議してはどうかとの提案があり、力石伸夫氏より、役員案について説明の後、審議の結果、満場一致で承認された。

よって、次のとおり、理事8名および幹事2名が決定した。

理事 佐和隆光
理事 馬場忠雄
理事 曾我直弘
理事 若原道昭
理事 川口清史
理事 井深信男
理事 松本博文
理事 米田耕一郎
監事 村澤忠司
監事 板倉安正

ここで、設立時選任理事による会議を開催するため、一旦総会を中断した。

総会再開後、力石伸夫氏より別紙のとおり設立時選任理事による会議の決定事項が報告された。

議事6 平成22年度事業計画および収支予算について

議長から事務局に説明するよう指示があり、北村和三氏より、標記に関し、別紙の平成22年度事業計画案および収支予算案を提案説明の後、審議の結果、満場一致で承認された。

議事7 第2ステージ宣言の採択について

議長から事務局に説明するよう指示があり、肥塚浩氏より、標記に関し、別紙の第2ステージ宣言案を提案説明の後、審議の結果、満場一致で承認された。

議事8 報告事項

議長から事務局に説明するよう指示があり、北村和三氏より、平成22年度の事業委員会構成および事務所の開設について、別紙により報告された。

この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は下記に署名捺印する。

平成22年3月30日

一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム

議長（立命館大学総長）

川 口 清 史

議事録署名人（滋賀医科大学学長）

馬 場 忠 雄

同 （滋賀県立大学学長）

曾 我 直 弘